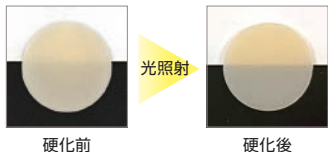


硬化前後の色調 (厚さ 1.0mm)

硬化前は透明性が低いノーマルタイプと、硬化前後で透明性が変化しない St タイプが好みに合わせて選べます。どちらも硬化後は歯質になじんだ色調に仕上がります。

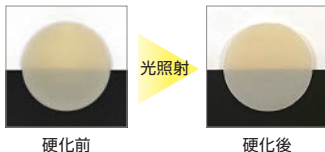
ノーマル タイプ

硬化前は歯質よりも透明性が低いため、充填箇所の視認性が良好です。



St タイプ (Steady: 安定、Transparent: 透明)

硬化前後でほとんど透明性が変化せず、充填時に治療後の色調をイメージできます。



窩洞に充填した例は、製品パンフレットをご参照ください。

ラインアップ

色調タイプ		ノーマル				St		
シェード		ベーシック		White		Dark		
ベース 性 状	ユニバーサル	●	●	—	—			
	ローフロー	●	●	●	●			
	フロー	●	●	●	●			



WhiteとDarkの使用例

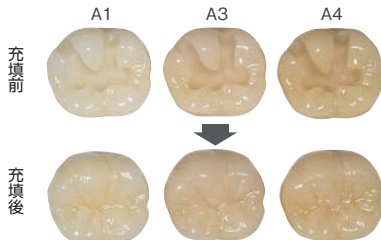
シェード		ホワイトニング (乳歯含む)	A1 (B1, B2)	A2 (D2, C1)	A3 (C2, D4, D3)	A3.5 (B3, B4)	A4 (C3, C4)
窩洞	I 級	White	ベーシック*				
	II 級						
	III 級						
	IV 級						
	V 級		Dark				

* A3～A4において、象牙質に及ぶ深い窩洞の場合は、象牙質部分にDarkを充填することで、より自然な仕上がりになります。

■ ベーシックを充填したI級およびIV級窩洞模型 (窩洞模型: HR4イーバ CAD/CAM冠用材料(IV))

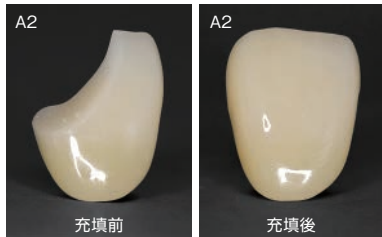
白歯 ベーシックのみ

ア・ウーノは周囲の歯質の色調を取り込むことで、I級、II級窩洞修復で自然な色調を再現します。



前歯 ベーシックのみ

ア・ウーノは透明性と遮蔽性が適度なバランスで調整されており、Ⅲ級、Ⅳ級、Ⅴ級窩洞修復にも使用できます。



■ White/Darkを充填したV級窩洞模型 (窩洞模型: HR4イーバ CAD/CAM冠用材料(IV))

WhiteとDarkを使用すると、より多くの症例で審美的に修復できます。

ホワイトニングされた歯や乳歯のように明度の高い色調にはWhiteが使用できます。また、咬頭頂のキャラクタライズなどにもWhiteを活用いただけます。

老年代の歯頸部のように濃い色調にはDarkを使用できます。また、A3～A4において象牙質に及ぶ深い窩洞の場合は、Darkを象牙質部分に充填し、ベーシックをエナメル質部分に充填することで、より自然な仕上がりになります。

